

入札説明書等に関する質問について

本件の入札説明書等に関する質問については、以下の事項に留意して質問すること。

1. 質問書の様式は、フォルダー内の EXCEL ファイル（質問.xls）を使用すること。
2. ファイル名を会社名に修正し、EXCEL ファイルにて電子入札システムから提出すること。
3. 質問は、簡潔かつ具体的に記載すること。
4. 資料名、質問の内容等は、上記記入例を参考に適宜書き換え記載すること。また、記入欄は必要に応じて追加すること。
5. 質問は、入札説明書、工事概要書及び特記仕様書に関する事項とする。
6. 予定価格の類推が可能となる質問事項及び、積算基準等により常識的に判断出来る質問事項は対象外とし、これに該当する質問に対しては空欄回答とする。（別紙「入札説明書等に関する質問対象外の事例」参照。）

入札説明書等に関する質問対象外の事例

質問事項の事例	対象外の理由
・工期設定に関して、想定された稼働率(稼働日数／曆日数)を提示していただけますか？	港別に、供用係数(休止率)は基準に明記されている。
・鋼管杭φ1600打設工の積算に関して、「港湾土木請負積算基準」記載の能力係数等については、E1=0(海上条件区分：陸上打設)、E2=-0.05(障害区分：障害あり)、及びE3=-0.05(施工規模区分：50本未満)と設定されているものと解釈してよろしいですか？	添付図面・施工数量等より、応札者側で判断すべき事項。
・積算資料の2社平均及び最安値のどちらの単価を採用されているのでしょうか？	『物価資料による場合は‘積算資料’‘建設物価’に掲載されている価格の平均値を採用する』と基準に明記されている。
・共通仮設費率の補正施工区分は、特定重要港湾を適用されていると考えてよろしいでしょうか？	施工位置図は添付されており、施工場所は明確である。
・本工事でのダンプトラックの運搬はDID地区で計上されているかご教示ください。	施工位置図は添付されており、施工場所は明確。DID地区か否かは判断できる。
・杭打ち用のクローラクレーンの規格をご教示ください。	クレーン規格は、吊荷重と作業半径から応札者側で判断すべき事項。
・電気防食工の積算は、「港湾土木請負工事積算基準」の維持補修工の電気防食を適用し、標準市場単価(既設構造物を基地として作業できる場合)と考えてよろしいでしょうか？	陸域施工としての条件は示している。また、新設工事であり、付属工OR維持補修工のどちらを用いるかは、判断できる。
・捨石本均し、被覆均しの潜水土の組数は、2組／日での作業と考えてよろしいでしょうか？	隻数の考え方は、施工数量と施工能力を元に、応札者として適宜判断すべきもの。
・千葉港を基地として往復のえい航費を計上しているとありますが、計上しているえい航距離をご教示願います。	‘千葉港を基地として’と明記している。応札者が自ら算出できること。
・本工事の採用積算単価について、何月度の単価を採用されているのかご教示願います。	積算単価は契約時期に鑑み、最新価格を用いる事が基本である。また、入札説明書・特記仕様書に関する事項から逸脱した質問内容である。
・コンクリートの運搬1,753tは、コンクリート取壊し(鉄筋)、128m ³ 及び573m ³ と考えますが、単位体積重量を2.5t／m ³ と考えてよろしいでしょうか？	鉄筋コンクリートの単位体積重量2.5t／m ³ は常識的な数値であり、発注者に確認する事項ではない。
・建設発生土の処分費はどの程度見込まれているかご教示願います。	「処分費はいくら計上していますか？」という、当局算定価格に関する直接的な質問である。
・クローラクレーンの1日あたり運転は、機械損料を業者持ち損料として計上していますか。または、リースによるものかご教示願います。	クレーン運転経費の考え方は、積算基準に掲載されている。